

## 質 疑 ・ 回 答 書

令和3年7月5日

発注番号		開札日	令和3年7月9日
工 事 名	野崎駅西側立体駐輪場新築工事		
質問 番号	質 疑 事 項	回 答	
1	入札はシステムの稼働時間の17時まででしょうか	その通りです。	
2	施工実績で鉄道営業線近接工事とありますが、民間工事でも認められますか	6月16日付で通知しました質疑回答書の質問番号1の回答のとおりとなります。	
3	施工実績調書について、大東市以外の発注工事について、工事概要の分かるものとありますが、具体的にはどのようなものですか	大東市以外の発注工事については、契約書の写しに加え、工種の確認のために設計書等の写しを求めます。 なお、コリンズに登録されている工事であれば、工種が確認できるため、コリンズから発行される登録内容確認書の写しのみでよく、設計書等の写しは不要です。	
4	「本工事は線路近接工事になる」との記載があります。線路保安員（もしくは鉄道見張員）等については、現時点ではJR西日本と未協議のため、別途とさせていただいてよろしいでしょうか。もし、見積に含む必要があるのであれば、想定される必要人員と期間を御指示下さい。また、工事管理者の資格を有する者が建築会社にいない場合は、JR西日本との事前協議にも資格を有する者を参加させる必要があるかと思いますが、それについても、別途とさせていただいてよろしいでしょうか。もし、見積に含む必要があるのであれば、想定される日数を御指示ください。 (現場説明書 P6(B)特記事項③)	測量技師15人、測量技師補15人を含むものとし、期間は杭施工期間(約1ヵ月)とする また、JR西日本との事前協議より、施工・協議に際して工事管理者及び線路保安員等の有資格者配置は求められていないため、資格については不要とする。	
5	本工事において、監理者等の記載がありませんが、現場事務所に監理者用のスペース・備品等の費用は必要でしょうか。参考資料では監理者事務所として、2階建、20㎡程度、10ヶ月との記載があります。この内容を正とするのでしょうか。そうであれば、備品の内容・数量を御指示下さい。	各フロアで10人程度が打ち合わせをするため、会議・事務を行うために必要となる椅子と机を用意すること。	
6	本工事において、地鎮祭等の式典費用は含まれるのでしょうか。必要であれば、式典内容・出席者等の詳細について御指示下さい。	含まないものとする。 なお、地鎮祭等に係る式典費用については受注者の負担とする。	

質問 番号	質 疑 事 項	回 答
7	駅舎との連絡デッキ工事着手時より工事完了時期まで、連絡デッキ直下部分については、仮囲による区画と第3者を立入禁止にできるものとして計画してよろしいですか。	駅舎エレベータを使用する必要があるため、そこに至る経路（連絡デッキ直下部含む）を確保すること。
8	参考仮設計画図及び参考数量に記載されている仮設については、指定仮設でしょうか。（A-82～A-86 参考数量）	参考仮設とする。
9	3 土工事に山留の撤去について記載があります。山留を設ける場合、引抜は不可能と思われませんが、埋殺しと考えてよろしいでしょうか。（A-03）	撤去すること。
10	特記仕様書において、埋戻し及び盛土がA種となっております。掘削土は埋戻しに使用できず、すべて場外処分するものと考えてよろしいでしょうか。（A-03）	掘削土は全て場外処分すること。
11	本見積における現状地盤高さは、A-78 図の通りと考えてよろしいでしょうか。（現場説明書 P3,A-78）	A-81 図に記載されている現状地盤レベルのとおりとする。
12	耐火被覆工事について、外周に面する梁のロックウール吹付は外壁施工前に行う必要があります。養生等で手間がかかるように思われます。巻付耐火に置き換えてもよろしいでしょうか。（A-30）	原則、設計図面のとおりとする。
13	管理人室の床の仕様がフリーアクセスフロア H50 の上にビニル床タイル A となっておりますが、図面の仕様では厚さ 2mm のビニル床タイルを使用できません。ビニル床タイルの厚みを 4mm に置き換えよろしいでしょうか。（A-17,40）	よろしい。 ただし、設計変更の対象としない。
14	参考数量の鉄筋・型枠において、運搬費の摘要欄に 4t 車と記載があります。本工事において車両の大きさに制限はあるのでしょうか。（参考数量 42,44 他）	本工事における制限はないものとする。
15	本工事において、指定業者及びメーカーはありますか。また、参考メーカー等に記載されている製品は、すべて同等品が使用可能と考えてよろしいでしょうか。（A-17）	指定業者は無いものとし、参考メーカーについては同等品以上であれば使用可能とする。

質問 番号	質 疑 事 項	回 答
16	(A)一般事項の16において地中障害物、建物、工作物、樹木、物品、機器等その他これらに類するものの撤去、移設、復旧は本工事に含むと記載があります。設計図書で記載のない、もしくは読み取れないものに関しては別途と考えてよろしいでしょうか。 (現場説明書 P2)	よろしい。 ただし、発注者との協議によるものとする。
17	工事内訳書の記入方法について、 (工事費内訳書参考数量) ①各工種とは、例えば建築工事では土工事、地業工事、鉄筋工事のように分けて記入するという解釈でよろしいでしょうか。 ②上記の内容の場合、現状の工事費内訳書では記入欄が不足します。その場合、内訳欄やページ数を増やして記入するという方法でよろしいでしょうか。 ③参考数量では、補助対象内、補助対象外、連絡デッキ等で項目を分けています。工事費内訳書においても、これらは分けて記入するのでしょうか。	①よろしい。 ②よろしい。 ③補助対象に関する項目分けは不要とする。
18	駐輪場の天井はデッキプレート現しになっていますが、選定されている照明器具は埋込型（ダウンライト）となっています。直付型で見積する場合、直付型器具の型番をご教授下さい。(E-04～E-06)	A-54 垂れ壁・照明廻り 詳細図のとおりとする。
19	駐輪場のダウンライト用の配管ですが天井内ころがしとなっておりますが、露出配管で宜しいでしょうか。露出配管とする場合、配管サイズをご教授下さい。(E-04～E-06)	A-54 垂れ壁・照明廻り 詳細図のとおりとする。
20	施工実績について 鉄道営業線近接工事（各旅客鉄道株式会社との協議を締結し、施工する工事）の施工実績、との記載がありますが、コリンズで「近接する構造物：鉄道（地下鉄含む）」と登録している実績（近接鉄道は某旅客鉄道株式会社）は要件を満たすと考えてよろしいでしょうか。 他に証明する資料として提出が必要なものがあるでしょうか。ご教示下さい。	6月16日付で通知しました質疑回答書の質問番号1の回答のとおりとなります。 なお、証明する資料は、各旅客鉄道株式会社と取り交わした覚書等の鉄道営業線近接工事に伴う協議締結の資料等の提出を求めます。

質問 番号	質 疑 事 項	回 答
21	連絡通路施工は、1階通路及び昇降設備の利用する旅客公衆の安全確保の観点から、全ての工事を夜間作業とする必要があると思われる。夜間作業となった場合、設計変更の対象として考えて宜しいですか。御指示下さい。	安全対策を行い、日中作業で行うものとする。
22	工事着手前に JR 保線区と近接協議の必要があると思われる。協議の結果、万が一重機運転手資格・見張り員・重機監視員等の配置が必要となった場合、精算対象と考えて宜しいでしょうか。	JR 西日本との事前協議より、監視員の配置を行う必要があり、本設計においては、測量技師15人、測量技師補15人を見込んでいる。
23	2.仮設工事に監督員事務所を設置するとありますが、備品の内訳及び監督員の人数が不明です。御指示下さい。(A-03)	各フロアで10人程度が打ち合わせをするため、会議・事務を行うために必要となる椅子と机を用意すること。 監督員は1人とする。
24	参考仮設計画図の記載がありますが、指定仮設と判断して宜しいでしょうか。又、参考数量明細（共通仮設費（積上））も、増減発生の場合は精算対象と考えて宜しいでしょうか。(A-82～A-84)	参考仮設とする。 参考数量は、変更を含め精算対象としない。
25	移動式粉末消火器の設置台数が、機械設備図では1台、電気設備図では3台となっておりますが、機械設備図を正とし1台と考えて宜しいでしょうか。(E-18、M-10)	機械設備図に記載されている、移動式粉末消火器1台を正とする。
26	連絡通路接続部の既存壁解体について、アスベストはないものと考えて宜しいでしょうか、ご教示下さい。(A-80)	連絡通路接続部の既存壁には、アスベストは含有されていない。
27	駐輪場入出庫システムについて、回転灯はないものと考えて宜しいでしょうか、ご教示下さい。(A-69)	回転灯は無いものとする。
28	黒 ZAM 鋼板について、材料販売が 5t 以上からになり費用が高みますが、提出金額を増額しますか、ご教示下さい。(A-37 他)	設計図面のとおりの金額の算出を行うこと。